

一般質問

■学校現場の声を聞くことについて
学校現場の声を聞いて！

質 市長の「市民の声を聞く」姿勢を学校現場にも向けてみてはいかがか。私は、「首長が動けば変わる」と信じている。そこで、次の2点について伺う。

①学校現場が抱える課題や要望を聞く機会を持ってみてはどうか。学校を訪問する機会があれば、図書室も訪問し、学校図書館司書のがんばりや児童生徒の様子を見てほしい。
 ②次代を担う児童生徒との交流の場を持ってみてはどうか。



山添 和良 議員
 (無党派)



学校の教室

答 ①まずは、学校現場の責任者である小学校10校、中学校4校の校長先生で構成する七尾市小中学校校長会で話を聞く機会を持ち、学校現場が抱える課題等が見えてくる中で、実際に学校のほうへ出向く機会を持つことを考えていきたい。
 ②現在、コロナ禍であり、児童生徒との交流の場を持つことは難しいことと思うが、どのような交流の機会があるかということとを教育長とも相談しながら、是非実施していけるような方向で考えていきたい。

一般質問

■コロナ禍における宿泊施設への支援策について
早期に七尾市独自の支援策を！



桂 徹男 議員
 (灘会)



和倉温泉

質 現在の新型コロナウイルスの感染状況とワクチン供給状況では、効果を発揮してきたGOTOトラベルがいつ再開できるか見通しがつかない。石川県知事は県民限定の宿泊割引制度を実施の予定と表明しているが、七尾市は市内の宿泊施設を守る意思はあるか。

答 今、早急に支援策を講じないと守れるものも守れない。七尾市の熱意を示してほしい。
 是非とも、早期に、和倉温泉と能登島の民宿・旅館・飲食店などを救う七尾市独自の対策を打ち出してほしいと望むが市長の考えを伺う。

質 新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、和倉温泉をはじめとする市内の宿泊業者は、首都圏を中心とした緊急事態宣言発出に伴うGOTOトラベル停止により、さらに大きな打撃を受けていることは承知している。経済対策への支援については、消費喚起による疲弊した地域経済の立て直しへの支援について、現在、具体的な事業の整理中であり、今会議最終日に、新たな支援金を新年度の追加予算として提案する。

令和3年1月末現在の入り込み客数

施設	入込客数	対前年比
和倉温泉施設	約 37万7,000人	47%減
能登島旅館・民宿	約 8,000人	64%減

一般質問

■今年の雪害について
まちなかの除雪と小丸山城址公園の桜への対応を！

質 この冬は2年ぶりの大雪となった。御祓・袖ヶ江地区はまちなかではあるが企業や商店が多い。通勤や輸送の車両の通行も多いが道幅が狭いところが多く、大雪の際は車道を歩くことになり大変危険だ。七尾市の除雪計画にまちなかの除雪計画を組み入れることを要望するが考えを伺う。

また、小丸山城址公園の桜にも被害があったと聞く。老木も多く、日が遮られ若木が育ちにくい環境とも聞く。七尾の名所のためにも調査し、早急な対応を求める。

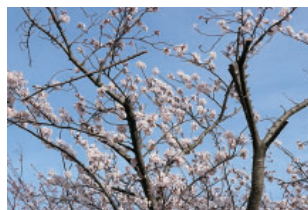
答 御祓・袖ヶ江地区など市街地での除排雪は、雪の置き場の確保を前提に町会と相談し実施している。市街地の除雪には課題が多く、町会と相談しながら必要な改善を行い継続できるように考えていく。
 小丸山城址公園は開園後100年を経過しており桜も老齢化している。大雪で大小合わせて6本の桜に被害があり、折れた枝は剪定し来園者の安全を確保した。老木の更新、若木の生育状況の確認等、専門家の意見を聞きながら健全状態を維持していく。



木下 敬夫 議員
 (無党派)



小丸山城址公園



剪定された桜の枝